

唐津市立鬼塚中学校 学校だより

学校教育目標

感動 感謝 思いやり

令和元年11月12日発行 NO. 11
文責 校長 中村 数寛

生徒一人一人が輝いた感動的な文化発表会でした！

10月27日（日）、「奏（かなで）～思いを1つに輝け鬼中～」をテーマに第73回鬼塚中学校文化発表会を開催しました。松尾千春実行委員長を中心に生徒会本部役員、文化部委員で組織された実行委員会の企画・運営のもと、感動的な文化発表会を創り上げてくれました。ステージの部ではどの発表からも、生徒の皆さんが一生懸命練習してきた努力や成果が伝わりました。1年劇の「雲の上の3武将」は、1年生らしい笑いありの、はつらつとした演技で会場を和やかなムードに包んでくれました。2年劇「青空へつづる手紙」では、迫真の演技で「命」について考える問いかけをしてもらいました。3年劇「戦争は終わらない」では、「平和」について学びを深めるよい機会をいただきました。英語暗唱、2年生職場体験ステージ発表、各学年の合唱コンクール、3年生学年合唱そして生徒会による開閉会行事、生徒の皆さん一人一人が輝いていました。展示の部においても各学年での制作、各教科や部活動、総合学習等の学習活動で積み上げた作品が展示されました。それぞれに創意工夫と努力の跡が輝いていました。地域の方から激励のお手紙をいただきましたので一部を掲載させていただきます。



3年劇「戦争は終わらない」
～原爆詩集からのコラボ～

軽い気持ちで文化発表会をちょっと覗いてみようと思い来校しましたが、じっくり参観させていただき、感動でした。職場体験のステージ発表の途中からでしたが、地域の様々な職場での貴重な体験ができ、素晴らしいことだと思いました。また、各学年、各クラス毎の合唱の発表も、授業や部活動など忙しい合間の練習で大変だったと思いますが、クラスで力を合わせてまとまる絶好の機会だと感じました。何より「すごい」と感じたのは、「命の大切さ」をテーマにした、2年生・3年生の劇の発表でした。今日の2つの劇を通して、「命は何よりも大切なもの」・「命を粗末にはしてはいけない」など生徒さんたちもそれぞれきっと何か大切なことを感じとってくれたり、考えるきっかけになったのではと思います。「相手の気持ちに寄り添える人」・「相手の立場に立って考えたり、行動できる人」そういった「心」、「平和」を育む文化発表会だったと感じました。～一部を抜粋して掲載させていただきました～



1年劇「雲の上の3武将」



1年展示（ちぎり絵）



2年劇「青空へつづる手紙」



2年展示（ちぎり絵）



3年展示（ヒロシマ ステンドグラス風）



鬼塚校区子どもクラブ意見発表大会

10月29日（火）鬼塚公民館にて、鬼塚子どもクラブ連絡協議会主催（後援：青少年育成協議会、福祉推進協議会）による、「第10回鬼塚校区子どもクラブ意見発表大会」が開催されました。小中学生19名の児童・生徒が各々のテーマに沿って意見を発表しました。参観していただきました永田教頭先生からは、「小学生や保護者、地域の方々の目の前でステージに上がり、堂々とした態度で、しっかりと顔を上げ、はきはきとした口調で5人がそれぞれ自分の意見を述べることができました。」との感想をいただきました。学校代表として発表大会に出場してくれた2年生5名を紹介します。

出場者氏名	学年	タイトル
青木 雅斗	2年	「職場体験で学んだこと」
仲野 千尋	2年	「キャプテンになって」
松本 奏瑠	2年	「私と友達」
山口 夕莉	2年	「保育士になるために」
川原 敬吾	2年	「僕とサッカー」



唐津市文化祭 中学校英語暗唱大会

10月31日(火)相知交流文化センターで「唐津市教育文化祭」の一環として「中学校英語暗唱大会」が開催されました。約1ヶ月間の練習と文化発表会でのステージ発表を経て、大会に臨みました。惜しくも入賞は逃しましたが、それぞれが、積み上げてきた学習の成果をしっかりと発揮することができました。学校代表として暗唱大会に出場した4名を紹介します。



出場者氏名	学年	タイトル
安部 眞生 杉山賢志郎	1年	「Meeting at Saga Airport」(佐賀空港で)
松本 莉奈	2年	「Red Demon and Blue Demon」(赤鬼と青鬼)
草場 悠太	3年	「I Have a Dream」(私には夢がある)



入賞おめでとう！新人戦も頑張ってます。



- 10月19日実施 唐津地区中学校新人ソフトテニス大会 **男子団体 第3位**
- 11月9・10日実施 唐津地区中学校新人バスケットボール大会 **男子 優勝**
女子 準優勝
- JA 共済小・中学生書道・ポスターコンクール
【半紙の部】金賞：増本 一琉(2年) 銀賞：井上 華乃(2年) 田隈 礼奈(2年)
銅賞：小野 きらら(2年)
【条幅の部】銅賞：田隈 礼奈(2年)
- 第65回青少年読書感想文コンクール佐賀県審査
佳作：小宮 妃奈(2年) 作品題名：「生きている」という奇跡

平成31年度全国学力・学習状況調査(中学3年生)の結果

4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。7月下旬に全国学力・学習調査の結果が公表されました。本校では、県・全国の平均正答率に届かなかった結果を踏まえ、夏休みに各教科の結果の分析を行い、継続的により良い授業づくりに取り組んでいます。また、11月を「学力向上月間」と位置づけ、帰りの会を5分間延長して小プリントを使って学習内容の更なる理解や定着を図っています。さらに、生徒向けの「家庭学習の手引き」も配布しましたのでご活用下さい。分析の結果については下記のとおりとなっています。

国語結果の分析 ○良好▲課題

- 「選んだ短歌について自分の考えを書く」などの問題の正答率は全国レベルにある。
- ▲「封筒の書き方を理解して書く」ことの正答率が低い。
- ▲「話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えを書く」「伝えたい事柄に対して根拠を明確にして書く」など、条件付きの記述問題で正答率が低い。

数学結果の分析 ○良好▲課題

- 用語の意味理解の問題や、選択して答える問題ではまずまず解答できている。
- ▲「代入法で簡単な連立方程式を解く」「関数の表から式を求める」などの正答率が低い。
- ▲「問題解決の方法」や「事柄が成り立つ理由」を説明する問題や、資料から読み取ったり判断したりして説明する問題で、無答率が高い。

英語結果の分析 ○良好▲課題

- 日常的な話題やまとまった英文などについて、英語を聞きとる力は全国レベルにある。
- ▲まとまりのある文章を読んであらすじや大事な部分を捉える問題では正答率が低い。
- ▲「聞いた内容を把握しアドバイスを書く」「資料を読んで自分の考えを書く」「与えられたテーマについて理由や意見を書く」問題で、無答率が高い。

また同時に行われた意識調査では、朝食等の生活習慣については良い傾向にあるものの、家庭学習の時間の短い生徒の割合の多さ、自己肯定感が低い生徒や家庭で会話が少ないとされる生徒の割合の多さが見られました。「やれば伸びる！」できたことを認める声かけをお願いします。